平成Y年度 卒業論文



琉球大学工学部情報工学科 0957 指導教員

目 次

図目次

表目次

第1章 はじめに

- 1.1 背景と目的
- 1.2 論文の構成

第2章 基礎概念

- 2.1
- 2.2

第3章 実験

- 3.1 実験説明
- 3.2
- 3.3 検証結果
- 3.4 考察

第4章 今後の課題

参考文献

[1] hoge

謝辞

本研究の遂行、また本論文の作成にあたり、御多忙にも関わらず終始懇切なる御指導と御教授を賜わりました hoge 助教授に深く感謝したします。

また、本研究の遂行及び本論文の作成にあたり、日頃より終始懇切なる御教授と御指導を賜わりました hoge 教授に心より深く感謝致します。

数々の貴重な御助言と細かな御配慮を戴いた hoge 研究室の hoge 氏に深く感謝致します。 また一年間共に研究を行い、暖かな気遣いと励ましをもって支えてくれた hoge 研究室 の hoge 君、hoge 君、hoge さん並びに hoge 研究室の hoge、hoge 君、hoge 君、hoge 君、 hoge 君に感謝致します。

最後に、有意義な時間を共に過ごした情報工学科の学友、並びに物心両面で支えてくれ た両親に深く感謝致します。

> 2010年3月 hoge